学習院大学シンポジウム関連企画

WASEDA DRAMA-KAN / 2026

「つけること、とること ― 演劇における仮面の運命」

LECTURE + WORKSHOP

ルコックから太陽劇団へ

俳優の身体と創造をめぐる２日間



Guy Freixe

ギィ・フレクス







ルコックの教育を学び、太陽劇団の創作を経験したギィ・フレクスとともに。
身体の動きと即興から生まれる創造をめぐる、レクチャーとワークショップの２日間です。
どちらか一方のみのご参加も歓迎いたします。

01 講演 / LECTURE

12.03 木 18:00–20:00

講演申込

ジャック・ルコック国際演劇学校から アリアーヌ・ムヌーシュキンの太陽劇団へ

早稲田大学 戸山キャンパス
33号館 6階 11会議室

身体の動きや即興を通して創造力を育むルコックの教育法を紹介。自然や生命の観察、コポーからの理念をたどり、太陽劇団の演技と集団創作へと視野を広げます。講師自身の経験から、俳優の学びと創作の歩みを語ります。

対象：どなたでも
入場無料／事前申込推奨（当日参加可）

02 実践 / WORKSHOP

12.04 金 13:00–20:00

WS申込

仮面と即興からひらく、俳優の身体と演技

早稲田大学 GCC common room
（休憩あり／実践6時間）

ニュートラル・マスク、コロス（集団）、表情仮面を使った即興で、「聴く」「受け取る」「表す」感覚を探り、想像力と演技の幅を広げます。仮面の経験は問いません。

対象：プロの俳優・演劇関係者、大学生以上
服装：動きやすい服装（黒の無地の上下など）
無料（フリーカンパ制）／定員最大20名／要申込

講師　ギィ・フレクス Guy Freixe

**俳優・演出家・演劇教育者。ジャック・ルコック国際演劇学校で学び、太陽劇団の俳優として活動（1981-86）。
テアトル・デュ・フレーヌを設立し、約30作品を演出。フランス国内外で演技・仮面の指導を重ねる舞台芸術家・大学名誉教授。**

HPはこちら

企画：早稲田小劇場どらま館／早稲田大学文学部演劇映像コース
協力：学習院大学大学院人文科学研究科身体表象文化学専攻、Masquer / démasquer運営委員会